

曾祢荒助関係文書（所蔵）目録

2015年3月

国立国会図書館憲政資料室

曾祢荒助関係文書(所蔵)目録【凡例】

【整理・記述について】

- ・当室搬入時、資料は約15点(巻物資料2点含む)の形となっていた。
- ・当室では、まず、書簡資料の中性紙封筒への一時封入・資料全体の中性紙ボックスへの一時詰め替えを行い、その上で一点ごとの資料のデータ入力・中性紙封筒への資料の詰め替え・目録データの並べ替えの作業を行った。
- ・記述項目は請求番号／枝番／タイトル／作成者／宛先／年月日／内容／記述法／用紙／備考／数量／合綴注記 である。
- ・タイトルは原則として原表題によるが、資料に表題のない場合は整理者が適宜付した。その場合にはタイトルに[]を付している。
- ・作成者、年月日は推定可能なものについては記述した。その際には[]を付した。年代の推定については、特に断らない限り、書類の場合は内容に、書簡の場合は封筒または葉書の消印による。
- ・用紙欄には、資料の特色を推測させる内容があった場合に記述した。
例:和紙巻紙
- ・記述法欄には資料の記述法について記述した。
例:印刷[活版]・墨書
- ・合綴注記欄には、資料相互の元々の包含関係について記述した。
- ・ステープラー・クリップなどの金具類は可能な限り除去した。ただし、除去についての記述はしていない。

【主な内容】:

- ・曾祢荒助関係資料は以下のような資料で構成されている。

1. 曾祢荒助の「第四大隊中隊司令」任免状(明治2年)
2. 書簡6点(曾祢荒助書簡(明治37年)、清浦奎吾書簡・金子堅太郎書簡(昭和4年)、有田八郎書簡(昭和10年)、若槻礼次郎・徳子書簡・荒井賢太郎書簡(昭和12年))
3. 漢詩3点(巻物資料2点を含む。3点中2点は明治43年、1点は年月日不明)
4. 絵葉書5点(「曾禰子爵記念碑」関連3点(明治44年)、「明治天皇大葬」関連1点(大正元年)、「明治神宮外苑聖徳記念絵画館壁画」1点(昭和12年))

本目録は、憲政資料室が立本紘之(東京大学大学院 人文社会系研究科 博士課程)に依頼して作成した。

曾祢荒助関係文書(所蔵)目録

請求番号	枝番	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容	記述法	用紙	備考	数量	合綴注記
1		[任免状](第四大隊中隊司令)	兵部省	曾祢荒助	[明治2年]2月		墨書			1枚	
2		曾祢荒助書簡	曾祢荒助	曾祢安輔	[明治37年]4月22日	「昨日叙位の御沙汰被仰出」たこと。[安輔に]「品行方正ナルヘキ」と「天恩ニ反スルノ行為アルヘカラ」ざること申し入れる。	墨書			1通	
3		清浦奎吾書簡	清浦奎吾	曾祢光子	[昭和]4年5月24日	「御眼病にて御不自由の由」の光子を案じる。「先日又男君御来訪、委細承」った旨伝える。「金子子爵とも相談取計致度」が、「京都に静養」のため「面会の機会を得かね」ている状況を説明。	墨書		本資料は封筒(表「東京市外中野町 曾祢光子様」、裏「京都市清浦奎吾」)に封入	1通	
4		金子堅太郎書簡	金子堅太郎	曾祢光子	[昭和]4年12月4日	「中目黒ニ御移転之由大ニ安心」した旨伝える。「御一家援助の義」に関し「清浦伯」と「面会相談」した話。「故子爵と特別之関係」ある阪谷男爵・美濃部俊吉・和田彦次郎に御尽力依頼しかるべし。	墨書		本資料は封筒(表「東京市外 東中野 曾根光子様」、裏「神奈川県三浦郡葉山村 子爵 金子堅太郎」)に封入	1通	
5		青松寺執事書簡	青松寺執事	曾祢光子	[昭和]7年8月17日	「貴家 全信慧照童子」の十三回忌法要(8月20日)の「次第時間及御参詣の人員等」の通知を乞う。	印刷[活版]・ペン			1通	
6		有田八郎書簡	有田八郎	曾祢又男	昭和10年7月30日	「配達遅延」による返事の延引を詫げる。「御申越の件」に関し「小生も係累多く到底御引受致兼ねる実状」にある旨説明。	墨書			1通	
7		若槻礼次郎・徳子書簡	若槻礼次郎・徳子	曾祢又男	[昭和]12年1月6日	年賀状	印刷[活版]・墨書			1通	
8		荒井賢太郎書簡	荒井賢太郎	曾祢又男	[昭和]12年1月2日	年賀状	墨書			1通	
9		договор			[1928年6月26日以降]	「COHE MATAO」[曾弥又男]の名が出てくるロシア語資料	印刷[カーボン(タイプ)]・ペン		本資料はクリップ留め	1綴	
10		[漢詩]	任善準			「西湖先生韻」	墨書	和紙巻紙	「西湖」は曾祢荒助の号	1点	
11		[漢詩]	木邨叔明		[1910年]	「庚戌秋口吊 曾禰子爵閣下霊前」	墨書			1枚	
12		[漢詩集]	秋月種樹・元田直・秋月新太郎他		[1910年]		墨書	和紙巻紙	曾祢荒助追悼の漢詩集カ	1点	
13	1	[絵葉書]	東京印刷株式会社[印行]		[明治44年9月以降]	「曾禰子爵御筆蹟」	印刷[活版]			1枚	13-1～3の資料は「曾禰子爵建碑記念絵葉書」包紙一括
13	2	[絵葉書]	東京印刷株式会社[印行]		明治44年9月	「曾禰子爵記念碑文」	印刷[活版]			1枚	
13	3	[絵葉書]	東京印刷株式会社[印行]		[明治44年9月以降]	「曾禰子爵記念碑之全景」	印刷[活版]			1枚	
14	1	[絵葉書]	東京図案印刷社出版部[印刷]・浪華屋[発行]		[大正元年9月以降]	「明治天皇御真影と伏見宮殿下御染筆」	印刷[活版]			1枚	14-1・2の資料は「明治神宮外苑 聖徳記念絵画館 壁画はがき」包紙一括
14	2	[絵葉書]	明治神宮奉賛会[発行]・便利堂出版[印行上納]		[昭和12年]	「明治神宮外苑聖徳記念絵画館 壁画」「対露宣戦御前会議」(吉田苞 筆 侯爵松方巖 奉納)	印刷[活版]			同文2枚	